

またこんな場所に
連れ込みおって

誰が好き好んで貴様なんかの
性欲処理をするというのだ

こんなものが女性を
喜ばせると本気で
思っているのか？
笑わせるな

どきどき

どきどき

どきどき



ほう、今日は随分と
自身があるようだな

それじゃあ試して
やろうじゃないか

そう焦るな
丁寧に可愛がって
やるから、安心しろ

#ニム
#ニム



まあ、確かに
大きさは申し分ない

だが、硬さが足りん
もっと力を込めろ！

ふん
ふん

ゴリッ
ゴリッ

ゴリッ
ゴリッ

ガ
ガ
ガ





少し強く握っただけで
情けない声を上げおって

ハッ、貴様のその
情けない顔、見物だぞ

はあ

おん

びん

しゅる

しゅる





アッアッアッ

ズン!

ズンズンズン

アッアッアッ

全く、何が『自身あり』だ
あっけなく発射しておって……

何が気持ち良かったか
知らんが、達成感ゼロだぞ
無能な男め

はあ

ふう

おっ……

おっ



本当にしぶとい男だな
一度出した程度じゃ
影響なしか

回復力だけは
人並外れているようだな

ふうっ

はあ

ペロ...

＃＃

＃＃



いいだろう
お望み通り続けてやる

いいか
私を満足させる

さもないければ
貴様のプロデューサー
生命は終わると思え

ふうっ

とっ
きっ...

とっ
きっ...

おっ
きっ





は...ッ

んッ

この生温かい感触...
全くもって不愉快だ

んっくっ...
ふう...



んっくっ

んっくっ

んっくっ

んっくっ



そんな動きで
私を感じるとても
思っているのか？

もっと腰の使い方を
工夫しろ！
まるで初心者だな

はあ

ふう

くちゅっ

ズッ

ズッ





んっ、ふうう...
随分と様になって
きたじゃないか

手加減無用だ
もっと激しく
突いてみる!

はっ

はっ

ふっ

んっ

はあ

はっ

すぢゅ

すぢゅ

おほい♡



はっ

はっ

クソっ、私の身体は
どうしてこんなに
反応しているんだ……!!

はあっ、んっ……
良い所に当たっている……

あッ

はあ

はっ

パッ

パッ

ドクドク!

おっ

おっ

はっ

あっ

はっ

ダメだっ…
腰が勝手に
動いてしまう…

ふっ

ぎゅ…

♡

♡

♡

まさか私が快樂に
溺れる日が来ようとは

はっ

はあッ♡

しかもプロデューサー
なんかを相手に…ッ

♡

はっ

ズボッ

ズボッ

じゅわん





あんっ、はあ……♡
身体が……
言うことをきかない……!

プロデューサー……
も、もう限界だ……

イッてしまう……ッー!

はあ

おっ

おっ

あ……

っ

おっ

おっ

パッパッ

パッパッ

はっはっ

じゅっ

はっはっ

はっはっ



はあ

ふーっ

なかなかやるではないか
全く、腰が抜けそうだ...

はあ...はあ...
ふう...♡

はあ

ふーっ

ヒクッ

ヒクッ

びる...

びる...

ドロ

ドロ

これほど感じた
セックスは久しぶりだ
感謝する、プロデューサー

だが、次はもっと過激な
ものを要求するからな
覚悟しておけ！

と
き...
...

と
き...
...

はあ

はあ

ふっ

ふっ

と
き...
...

と
き...
...

と
き...
...

FIN

またこんな場所に
連れ込みおって

誰が好き好んで貴様なんかの
性欲処理をするというのだ

こんなものが女性を
喜ばせると本気で
思っているのか？
笑わせるな

どくどく...

どくどく...

おっ

ほう、今日は随分と
自身があるようだな

それじゃあ試して
やろうじゃないか

そう焦るな
丁寧に可愛がって
やるから、安心しろ

#ニム
#ニム



まあ、確かに
大きさは申し分ない

だが、硬さが足りん
もっと力を込めろ！

ふん
ふん

ゴリッ
ゴリッ

ゴリッ
ゴリッ

ガ
ガ
ガ





少し強く握っただけで
情けない声を上げおって

ハッ、貴様のその
情けない顔、見物だぞ

はあ

おん

びん

しゅる

しゅる





アッアッアッアッ

アッ

アッ
♡
♡
♡

アッ

全く、何が『自身あり』だ
あっけなく発射しておって……

何が気持ち良かったか
知らんが、達成感ゼロだぞ
無能な男め

はあ

ふう

おっ……

おっ



本当にしぶとい男だな
一度出した程度じゃ
影響なしか

回復力だけは
人並外れているようだな

ふうっ

はあ

ペロ...

＃＃

＃＃



いいだろう
お望み通り続けてやる

いいか
私を満足させる

さもないければ
貴様のプロデューサー
生命は終わると思え

ふうっ

とっ
きっ...

とっ
きっ...

おっ
きっ





は...ッ

んッ

この生温かい感触...
全くもって不愉快だ

んっくっ...
ふう...



んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



そんな動きで
私を感じるとても
思っているのか？

もっと腰の使い方を
工夫しろ！
まるで初心者だな

はあ

ふう

くちゅっ

ズッ

ズッ





んっ、ふう...
随分と様になって
きたじゃないか

手加減無用だ
もっと激しく
突いてみる!

はっ

はっ

ふっ

んっ

はあ

はっ

す
ちゅっ

す
ちゅっ

お尻♡



はっ

はっ

クソっ、私の身体は
どうしてこんなに
反応しているんだ……!!

はあっ、んっ……
良い所に当たっている……

あッ

はあ

はっ

パッ

パッ

ドクドク!

おっ

おっ

はっ

あっ

はっ

ダメだっ…
腰が勝手に
動いてしまう…

ふっ

ぎゅ…

♡

♡

♡

まさか私が快樂に
溺れる日が来ようとは

はっ

はあッ♡

しかもプロデューサー
なんかを相手に…ッ

はっ

ズボッ

ズボッ

じゅわん





うっ…んんっ！
あアッ…！！

この私が…
こんなに乱れるなど…！！

や、止める…
そんなに激しくされたら
私がおかしくなってしまう…

んっ

はあ

うっ

あ

あ

ズン

ばん

ズン

ズン

ズン

はあ



あんっ、はあ……♡
身体が……
言うことをきかない……!

プロデューサー……
も、もう限界だ……

イッてしまう……ッー!

はあ

おっ

おっ

あ……

っ

おっ

おっ

パッパッ

パッパッ

はっはっ

はっはっ

はっはっ

はっはっ



あつ、あつ……ツ
イクツ……!!

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ

あつ



はあ

ふーっ

なかなかやるではないか
全く、腰が抜けそうだ...

はあ...はあ...
ふう...♡はあ...

はあ

ふーっ

ヒクッ

ヒクッ

びるっ

びるっ

ドロ

ムズい♡

これほど感じた
セックスは久しぶりだ
感謝する、プロデューサー

だが、次はもっと過激な
ものを要求するからな
覚悟しておけ！

はあ

はあ

ふっ

ふっ

といきっ...

といきっ...

とんぞ...♡

ビクッ

ビクッ

FIN











































































